

SSU NEWS

✂️ 磐田キャンパス「S-Cafe」 リニューアルオープン！

S-Cafe（学生食堂）1・2階席がリニューアルオープンしました。1階席はスポーティーな雰囲気、2階席にはソファ席もありカフェのような落ち着いた空間になっています。リニューアルに伴い、パソコンを持ち込んで遠隔授業を受講する際に便利なコンセントを1階フロアに10席分、2階フロアに36席分整備しました。



●図書館のご利用について

	磐田キャンパス		藤枝キャンパス	
開館時間	月～金曜日	9:00～19:00	月～金曜日	9:00～19:00
	土曜日	9:00～12:00	土曜日	9:00～17:00
休館日	日曜日、国民の祝日、大学行事日、夏季・冬季休講中の一定期間等			
利用資格	静岡産業大学の学生・教職員・非常勤講師、一般市民（高校生以上）			
利用方法	一般の方は初回ご利用時に運転免許証や学生証などの身分が証明できるものをご提示ください。			
お問い合わせ	0538-36-8844		054-646-5441	

※2021年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開館時間を変更しています。必ず図書館HP「開館カレンダー」でご確認ください。
※一般市民の方のご利用は制限させていただいております。（2021年11月15日現在）

●【BiViキャン】公開講座のお知らせ（藤枝市生きがい創出事業）

日 時	内 容	講 師
12月11日（土）10:30～12:00	物忘れの心理学	漁田 俊子（静岡産業大学教授）
1月9日（日） 10:30～12:00	Withコロナ時代の体力づくり	江間 諒一（静岡産業大学准教授）
1月23日（日） 13:30～15:00	共生社会に向けて、美術館にできること	木下 直之（静岡県立美術館館長）
2月5日（土） 13:30～15:00	アクティブライフを楽しむための 利き脳片付け術	鈴木 尚子（ライフオーガナイザー）
2月26日（土） 13:30～15:00	動物の進化と人間の高齢化！	今泉 忠明（動物学者）

開講場所・問合先 静岡産業大学 藤枝駅前サテライトキャンパス（BiViキャン） 藤枝市前島1-7-10 TEL:054-639-7164
受 講 料 1,000円／各講座1回（本学学生及び教職員は無料聴講できます）
申し込み方法 ・BiViキャン HP【新着情報】・静岡産業大学 HP【お知らせ】 申込専用フォームから記入送信
・チラシ裏申込書 記入してFAX・郵送・BiViキャン持込（チラシは学内はじめ藤枝市内・市外公共機関にあり）

●大学行事予定 2021年度（後期）

12月25日（土）～1月4日（火）	冬季休講
1月5日（水）	授業再開
1月13日（木）	月曜授業
1月14日（金）	大学入学共通テスト準備（休講） ※学内立入禁止
1月15日（土）・16日（日）	大学入学共通テスト ※学内立入禁止
1月19日（水）・20日（木）	授業予備日
2月10日（木）	成績発送
3月12日（土）	保護者相談会
3月17日（木）	卒業式
3月23日（水）～25日（金）	在学生オリエンテーション
3月26日（土）	オープンキャンパス



特集1

静岡産業大学 × 藤枝市 “ふじえだの島”公開中

vol.
34

特集2 静岡産業大学 × 地域企業・団体・行政 冠講座開講中

新連載！ Club and Circle

SSUで受けられる、こんな授業／ゼミスタグラム 江間ゼミ@磐田キャンパス／SSU在学生インタビュー

“ふじえだの島” 公開中

Nintendo Switchの人気ゲーム「あつまれどうぶつの森」に「ふじえだの島」ができました！島を制作したのは、藤枝市の職員と静岡産業大学の学生たち。プロジェクトの様子をレポートします！

2つの「ふじえだの島」に集まれ！！

あつまれどうぶつの森とは。

Nintendo Switchの人気ゲーム。通称「あつ森」。無人島に移住したプレイヤーが釣りや虫とり、ガーデニング、お部屋づくりをしながら、仲間と交流し、自分の島をつくっていく。

静岡産業大学×藤枝市

「あつまれどうぶつの森」プロジェクトの狙い

静岡産業大学と藤枝市の協働による「あつまれどうぶつの森」観光プロモーションプロジェクトは、2021年6月11日にスタートしました。本プロジェクトの目的は、新型コロナウイルスの影響で観光キャンペーンができない中、藤枝市のバーチャル観光を推進し、ゲームの世界で市の魅力を発信すること。藤枝市職員3名と学生7名が協働し、市の観光名所となっている蓮華寺池公園をイメージした「ふじえだサッカーの島」と、中山間地域をモデルにした「ふじえだおちゃの島」の2種類を制作しました。島のなかには静岡産業大学の再現も！ゲームのプレイヤーは2つの島を訪れて観光したり、サッカーユニホームや茶娘の衣装を持ち帰ったりすることで、藤枝市をバーチャルに満喫できます。

あつまれプロジェクトチームメンバー

● サッカーの島

法月 俊輝	Norizuki Toshiki	/ 市役所職員
高下 純一郎	Takashita Junichiro	/ 4年 経営学部・スポーツ経営学科
大石 果林	Oishi Karin	/ 3年 経営学部・心理経営学科
白井 マリア	Usui Maria	/ 2年 経営学部・心理経営学科
杉山 海哉	Sugiyama Kaiya	/ 1年 経営学部

● おちゃの島

櫻井 和哉	Sakurai Kazuya	/ 市役所職員
村松 友香	Muramatsu Tomoka	/ 市役所職員
熊王 利奈	Kumao Rina	/ 2年 経営学部・経営学科
餘舛 敦樹	Yomasu Atsuki	/ 1年 経営学部
柴田 拓海	Shibata Takumi	/ 1年 経営学部

“あつ森”にふじえだの島ができました。 その魅力を教えてください。

「あつまれどうぶつの森」観光プロモーションプロジェクトに参加した学生たちに、参加のきっかけや見どころ、プロジェクトの感想などを聞きました。

QUESTION 1

Q 「あつ森」プロジェクトに参加した理由は？

A 大学生になったら、地域に貢献できるような活動をしたいと思っていました。でも、コロナ禍で多くのイベントが中止になって、地域に関われるような機会が激減。何かできることはないかと思っていたときに、プロジェクトメンバーを募集していることを知ったんです。「これだ！」と思いすぐに応募しました。2つの「ふじえだの島」を通して藤枝市が盛り上がってくれたら、最高にうれしいです！



経営学部 1年
杉山 海哉さん

QUESTION 2

Q 「ふじえだサッカーの島」の見どころは？

A 「ふじえだサッカーの島」内にある蓮華寺池公園から見える風景と、ライトアップされた藤棚は、自分が担当したのでとても思い入れがあります。どちらも細部までこだわって制作したので、プレイヤーの皆さんに楽しんでもらえたら本当にうれしいです。今回、「『あつ森』が好き」「藤枝市が好き」そんな軽い気持ちで応募したのですが、「あつ森」の制作を通じて、地元・藤枝に少しは貢献できたのではないかと考えています。とても貴重な経験になりました。



経営学部 2年
白井 マリアさん

QUESTION 3

Q 「ふじえだおちゃの島」の見どころは？

A 「ふじえだおちゃの島」はゲーム内の架空の島です。でも、藤枝市に住んでいる人や来たことがある人に「ああ、これはあの場所だね！」とわかってもらえるよう、実際の施設や名所を訪れて観察し、リアリティにこだわって制作しました。例えば、私が担当した玉露の里内にある、茶室「瓢月亭」の池は、色に濃淡をつけたり、水面が反射して見えるようにしたりして、現実の玉露の里の美しさを表現したつもりです。限られた時間のなかで作業するのは大変でしたが、皆で協力して、納得のいくものができました。



経営学部 2年
熊王 利奈さん

QUESTION 4

Q プロジェクトに参加した一番の収穫は？

A 藤枝市の魅力を再確認できたことです。私は静岡市出身で、藤枝市出身のメンバーに比べると藤枝市にそれほど詳しくありません。そのため、藤枝市を知るところから始めました。苦労したのは、担当した藤枝大祭りが新型コロナで中止となり、実際の様子を見られなかったこと。その分、市の施設に足を運んで大祭りについて調べたり、市の職員の方にお話を聞いたりして、自分なりに大祭りの雰囲気をつかむよう心がけました。おかげで藤枝市がもっと好きになりました！



経営学部 4年
高下 純一郎さん

Q 藤枝市職員の皆さん、学生たちとの作業はどうでしたか？



櫻井 和哉さん 法月 俊輝さん 村松 友香さん 前田 一徳さん

A 皆さんとても前向きに取り組んでくれました。各メンバーで制作するエリアを分担したのですが、担当エリアをインターネットで調べるだけでなく、わざわざ足を運んで、現地の雰囲気を把握しようとする姿勢に大変感銘を受けました。そうした皆さんの努力が、2つの「ふじえだの島」のクオリティを上げてくれたのだと思います。現地で見聞きした情報を、マイデザインを使って反映するセンスや、ユーザー目線に立った発想に「さすが！」と思う場面もたくさんありました。学生の皆さんが一生懸命つくってくれたふじえだの島を、これからどんどん全国にアピールしていきます！

「あつ森」で藤枝をバーチャル観光！

2つの「ふじえだの島」は見どころが満載！

2つの島の施設やスポットを少しだけご紹介！

経営学部 3年
大石 果林さん

ふじえだサッカーの島

藤枝の市街地エリアにある観光施設や地域資源を再現した島です！

蓮華寺池公園



蓮華寺池公園は、実際の池と同じ形になるように工夫しました。藤棚はもちろん、ジャンボ滑り台、周辺にある施設も、細部まで制作。夜はライトアップも楽しめます。

サッカーストリート



藤枝市総合運動場前に制作したサッカーストリートには、藤枝を代表する高校のサッカーユニフォームが再現されています。また、サッカーの島には「蹴球都市」をあしらった物がたくさん表現されています。

ふじえだおちゃの島

藤枝の中山間・岡部エリアの自然豊かな施設や特産品を再現した島です！

島のシンボルお茶畑！



島にはたくさんのお茶畑があります。お茶畑に見えるよう、いくつかの植物のアイテムを使い、工夫しました。茶娘になりきって、島を巡ってみましょう。

玉露の里 瓢月亭



玉露の三大産地、藤枝市岡部町にある玉露の里。美しい庭園から、茶室「瓢月亭(ひょうげつてい)」まで丁寧に再現しました。

藤枝名物「朝ラーメン」！



藤枝には、朝にラーメンを食べる食文化があります。その朝ラーメンのお店を再現しました。朝ラーメンには、冷たいラーメンと温かいラーメンの2つがあり、両方再現しました。

他にもこんな場所があります！



市職員と学生と一緒にがんばりました！

特産品紹介ブース



藤枝の特産品を多くの方に知ってもらうため、紹介するブースを制作しました。藤枝三姉妹(めぐみ、くれは、かおり)は、藤枝を代表する3種のお茶です。

他にもこんな場所があります！



こだわりポイント



藤枝市と同じ位置関係！

藤枝市内にある施設や観光地の位置関係を伝えるために、実際の藤枝市マップを参考に島を制作しました。施設をどこに配置するのかを考え制作しました。



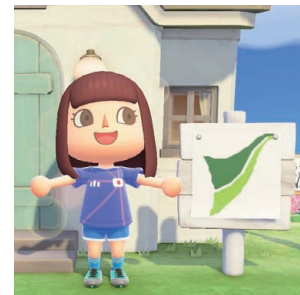
掲示板をチェックしよう！

島についたら案内所横にある掲示板を見てみよう！島にある観光地や施設紹介が掲示されています。掲示板を見ながら島を回ってみてください。新しい発見があるかも！



マイデザインに注目！

『あつ森』には、ドット絵で描いたデザインを洋服や看板にしたりと、自分が描いたもので島を彩れる「マイデザイン」機能というものがありません。この機能を使い、看板などが細かく忠実に再現されています。



静岡産業大学も再現！

ふじえだサッカーの島の中には、静岡産業大学があります。大学内の教室や、図書館、パソコン室、トレーニングルームなどが建物の中に再現されています。

完成まで
およそ
4か月！

経営学部 1年
餘舛 敦樹さん

「あつ森」プロジェクトの軌跡

2021年
6月

キックオフミーティング



プロジェクトのキックオフミーティングには、学生たちはZoomで参加。制作施設の確認やスケジュールの共有などが行われました。

月1・2回

定期ミーティング



普段はメンバーが個別に作業していますが、月に1度のペースで進捗報告会を開催。課題の共有や意見交換を行いました。

2021年
10月

完成報告会



6月から約4か月かけて制作してきた2つの「ふじえだの島」がついに完成！ 市長のもとを訪れて報告会を行いました。

ふじえだの島に行くには…

- ① 自宅のベッド(布団)で眠ると、ゆめみが話しかけてくるので、「夢を見たい」を選択しよう！
- ② 「夢番地で探す」を選択して、夢番地を入力！
 - ふじえだサッカーの島(夢番地:DA-6111-8131-5466)
 - ふじえだおちゃの島(夢番地:DA-4998-9275-1916)
- ③ 行き先を聞かれるので、「お願いします」を選択すると夢が見られて、2つの島へ行くことができるよ！

さらに楽しもう！

広場にある「マイデザイン・ショーケース」から制作したマイデザインをダウンロードできます。サッカーユニホームや茶娘の衣装などを配信しています。ぜひ皆さんの島でもご利用ください。



茶娘の衣装も
着られるよ！

島の紹介動画公開中！

藤枝市では島の紹介動画を公開中です！

HPは
コチラ！

経営学部 1年
柴田 拓海さん



冠講座 開講中

企業の冠（企業名）をつけた講座だから「冠講座」。2021年は15の企業、自治体、団体による冠講座が開講されており、学生たちは自分の興味や希望進路にあわせて好きな講座を受講しています。



現場での実体験は学生たちの学びを深め気づきを得る機会でもあります。磐田市総務部危機管理課の担当者からの講座では「磐田市地域防災計画」を体感することで、地域の防災を真剣に考えました。

実学教育に取り組む静岡産業大学の

冠講座とは？

「静岡に必要な人材を、大学と地域社会が一緒に育てよう！」そんな志のもと開講しているのが「冠講座」です。冠講座では、静岡県と関係が深い企業や団体・行政機関が講師となり、リアルな仕事の内容や課題、最先端の取り組み事例などを学生たちにレクチャーします。

冠講座の
ここが
スゴイ

- 15もの企業、自治体、団体から選べる！※2021年開講中
- 卒業単位として認定！
- 講座提供の企業に就職した先輩有り！
- この講座でしか聞けない話が満載！

気になる企業を
自由に選べる！

学 生

- プロスポーツチーム
- 金融機関
- マスコミ
- 市役所・県庁
- 広告代理店
- メーカー

冠講座開講例

磐田キャンパス	藤枝キャンパス
スズキ㈱ ヤマハ発動機㈱ 浜松いわた信用金庫 など	㈱静岡銀行 ㈱電通東日本 中部電力㈱ など



藤枝商工会議所・藤枝ロータリークラブ

「もしGoogleのCEOが町工場の社長だったら」

10月26日潜入レポート

ここだけの貴重な話が満載！

◆ 授業内容 ◆

- 1 企業が生き残るには「IT化」が不可欠。その理由について考える
- 2 効率化、ミスの再発防止……。IT化で得られるメリットを学ぶ
- 3 企業の真の目的はどこにあるのか？会社設立の目的を考える



質疑応答では、「新しい事業をはじめるタイミングは？」「IT化の導入費用やシステム構築はどのように進めたのか？」など、学生たちからさまざまな質問が寄せられました。



講師の太田暢裕社長。トヨタのカンバン方式やP.F.ドラッカーの言葉を引き合いに出しながら、IT化の必要性・重要性を説明してくださいました。



経営者の「生の声」から、IT化の必要性を学ぶ。

講義をしてくださったのは、太田工作株式会社の代表取締役社長・太田暢裕さんです。太田工作は、藤枝市で45年続く金属加工会社。太田さんは父親から会社を受け継ぐと、メーカーからサプライヤーへと業態を替え、独学で習得したというプログラミングの知識を駆使して社内のIT化を進めました。現在は全社員がiPadを持ち、二次元コードを使って作業工程や在庫を管理しているとのこと。経営者の生の声を聞いた学生たちは、IT化の重要性に加え、自ら考え、変革を推し進めることの大切さを学んだようです。

磐田市総務部危機管理課

「磐田市地域防災計画」講座

10月13日潜入レポート

津波避難タワーに登って体験

◆ 授業内容 ◆

- 1 ハザードマップの見方を知る
- 2 避難情報の意味と取るべき行動・情報収集の方法を知る
- 3 磐田市津波避難タワー設置場所で実際の設備と構造を知る



災害への備えでは避難情報と警戒レベルの意味を知り、情報収集ではインターネットや専用アプリ、テレビのデータ放送等を利用して自分から情報を取りに行くことが的確な避難につながることを学びました。



遠州灘に面する磐田市竜洋海洋公園へバスで移動。「いわた農業経営塾タワー（H27完成）」を見学に。タワーの高さ（7.1m）や収容人数（520人）、海岸線からの距離（約0.7km）を体験しました。



災害時に命を守るため、日頃の「備え」や「行動」を学ぶ。

津波避難タワーは地域に密接した施設です。初めて登った学生たちはどこに避難場所があるのかを知り、行き方を把握しておくことの大切さを教わりました。学生からは、「津波避難施設を活用するためには、津波ハザードマップ等で、普段から非常時の適切な避難先を確認しておくことが必要」「災害時にこれらの津波避難施設を有効に活用し、家族や自分の命を守る行動がとれるよう、日ごろから備える意識をしていきたい」との感想が聞かれ、災害へ備える大切さが実感できる講座となりました。



企業の広報から「心理学者」へ転身。
実体験に基づいた知識を伝える

OTA Satsuki

太田 さつき 教授

趣味のアルトサックスに夢中です！

大学卒業後はいったん就職し、働きながら大学院で心理学を学んだという太田先生の趣味はアルトサックス。10年前から始め、月に3回ほど浜松でレッスンを受けているそうです。磐田市を中心に活動するビッグバンドにも参加しており、ビッグバンドのメンバーとして学祭で演奏したこともあるとか。ビッグバンドで演奏している太田先生を見かけたら、ぜひエールを送ってくださいね！



SSUで受けられる こんな授業

小粒でもキラリと 光る個性を育て、
伸ばす授業がSSUにはあります。
指導熱心で学生の興味と元気を引き出す
教員たちの授業を潜入レポート！

心理学の学びを通じて 学生たちの「生きる力」を養う

太田さつき先生は、経営学部心理経営学科の学生たちに「組織心理学」「社会心理学」「説得の心理学」などを教えています。組織心理学は、働く人々の行動や心理を、社会心理学は、他者や集団から影響を受ける人々の行動や心理を研究する学問です。

社会心理学の視点で学ぶ「説得の心理学」では「どうしたら他者を説得できるのか」「なぜ説得されるのか」などを伝えています。営業や販売で活用されている説得法を取り上げて、説得される心理的メカニズムを学んでもらいます。段階を踏んで説得する方法だけでも、段階的説得法や譲歩的要請法など、いくつもあります。テレビショッピングでおなじみの「これだけじゃないんです！」は、特典追加法という段階を踏んだ説得法です。同じようなやり方で説得して

も、心の仕組みにうまく働きかけられないと説得に失敗します。個々には効果のある説得法でも、組み合わせて使うと失敗につながることもあります。それぞれ働いている心のメカニズムが違うので、同時に使うことで効果を打ち消してしまうからです。説得する相手の興味や知識も効果を左右します。

「説得の心理学」は、販売促進や交渉、職場を目標に導くなど、さまざまな場面で役立ちます。同様に組織心理学も応用範囲が広く、働く自分自身や職場のマネジメントに役立つはず。学生たちが社会人になったとき、『先生が話していたのは、このことだったんだ』と思い出してくれたら、最高に幸せです。

太田先生に学んだ学生たちは、心理学の知識を強みとして、これからの企業と地域社会を担う人材となってくれるでしょう。



授業科目名 「組織心理学」「社会心理学」「社会心理学演習」
「説得の心理学」「集団の心理学」など

社会心理学や組織心理学の知識が身につく。心理学の理論を、自分自身の心理や行動、友人関係、人間関係に置き換えて学べる。

新型コロナウイルスの感染拡大以降、授業はリモートがメイン。学生たちは先生が公開した講義動画を指定された期間内に見て、都度課題を提出しながら学んでいます。ただ、リモート授業だけだとコミュニケーションが不足しがち。そこで太田先生は、「定期的にオンラインでグループワークを行ったリ、電子掲示板でやりとりしたりして、気軽に交流できる機会をつくっています」。

PROFILE

大学時代は英文学を学び、卒業後はメーカーに就職。広報部で働きながら、青山学院大学にて心理学を学び、同大学の文学研究科心理学専攻(博士後期課程)を修了。2016年から静岡産業大学で教鞭を執る。専門分野は産業・組織心理学、社会心理学。現在は「ワーク・コミットメント」と「大学生の就業意識」をテーマに研究を行い、大学生が社会に出る前に、仕事や組織、社会や人生との関わり方について考える機会をもてるよう、研究や講義、ゼミを通じてサポートを行っている。



「面白い授業」にこだわる
実践教育のプロフェッショナル

JO Hiroataka

徐 広孝 講師

スポーツ、子育て、何事も全力投球！

小学生時代にバドミントンで全国大会に出場。中学では野球に没頭するなど、スポーツとともに歩んできた徐先生。中高の教員になってから始めたテニスは、生徒に負けたくない一心で初ボーナスを配球マシンにつぎ込んで特訓したとか。そんな大好きなスポーツも、今は育児のためにあらずけ。子どもが小学生になったら一緒にテニスをするのが夢だそうです。



教科書には載っていない！ 現場で役立つ「スキル」を学べる授業

大学院時代に教科教育学と測定評価学の二領域を専攻し、中・高保健体育の教員を経て大学に着任したという、異色の経歴を持つ徐広孝先生。数ある授業の中で特に力を入れているのが、教育実習に向けた「事前事後指導」だと言います。「教育実習では、学習指導案と呼ばれる“授業の設計図”を使って授業をするため、これをしっかり作成できることを狙いとしています。実習の相手は現役中高生ですから、『体育だるいんだけど』なんて言い出す子もいるでしょう。そんな、現場で起こり得る状況を想定した対処法も盛り込んでいるところがポイント。保健体育科教育学という学問と、現場教師としてのノウハウの両方を学べる、これは中高の現場経験がある大学教員でなければならない授業であり、他大学にはない強みだと思います。実際の授業スタイルにもこだわりがあります。「教員は、言ってみれば料理人のよ

うなもの。様々な食材を見極めるように、クイズ形式にしよう、グラフで印象づけさせようと、様々な教材を選びます。また、教材をどんな順番で並べたら分かりやすい授業になるのかという教材配列もよく考えます。学習指導案を作ることは、フルコース料理を作るようなものです」と徐先生。別科目の『体育測定法』では、現場で役立つ体力テストのノウハウを、説明→思考→実践→解説の流れで主体的に学習させており、学生が前のめりで学んでいる様子が見られました。

学生に伝えたいことは、オリジナリティーを持つこと。「あの先生の授業はひと味違って面白いと思わせるようになってほしいから、ICTなど得意分野を生かすための知識やテクニックを身に付けてほしいですね」。今も教育現場と接点を持ち、常に現場を理解した授業は、教員を目指す学生たちの強みとなるに違いありません。



授業科目名 「スポーツV(テニス)」「体育測定法」「情報処理基礎Ⅰ、Ⅱ」
「データマネジメント基礎」「教育実習事前事後指導」

中・高の保健体育の授業で生かせる、即戦力のスキルが身に付く。スポーツの技能を高めるだけでなく、マネジメントや戦略としても期待される「スポーツアナリティクス」を学べる。

「保健体育教員」の授業。新体力テストをテーマに、まず初めに「信頼性」と「妥当性」が大事だと説明。次に「握力」「反復横跳び」など5つのグループ別に測定準備を行いました。終盤は解説タイム。「反復横跳び」のテープの貼り方など、保健体育教員の失敗あるあるを例に挙げて実演すると、学生たちは教科書に載っていない指導のコツを忘れまいと、熱心にメモを取っていました。

PROFILE

東海大学で体育学修士を取得後、筑波大学大学院人間総合科学研究科体育科学専攻(博士後期課程)単位取得。その後、東京都内の中学、高校の教員に。2年前に本校講師に就任。主な研究テーマは「中高保健体育のより良い授業づくり」。現場のノウハウと学問のハイブリッドな指導スタイルで優秀な保健体育教師の育成に努めている。さらに、テニスにおけるパフォーマンスデータの測定・分析法「テニスのパフォーマンスアナリティクス」の研究にも力を入れている。現場重視の観点で地域の学校と接点を持ち、生きた学びを届けている。



パリで金、ロサンゼルスで金！オリンピックは夢じゃない。

世界選手権やオリンピックを経験し、大きく成長したという海野さん。大学での4年間について聞きました。

経営学部 スポーツ経営学科 4年

海野 大透さん

静岡産業大学に入学したきっかけは？

トランポリン部のある県内大学で考えていたから。県外の大学も調べましたが、静岡産業大学の設備が一番充実していて競技に集中できると思いました。

【経歴】

実家の「静岡トランポリンクラブ」で3歳から飛び始める

中学時代に静岡産業大学へ練習に通う

トランポリン部のある浜松修学舎高等学校へ進学

国内大会（年齢別）や国際大会で優勝するなどめきめき頭角を現す

高2の時、初めてオリンピック強化選手に選出

静岡産業大学へ進学トランポリン部でのびのび活動

Q 静岡産業大学に入学してよかったことは？

アスリートに役立つ授業が充実していることです。例えば、スポーツデータ解析の授業では、跳んでいる時の体の状態を知ることができるので、体の締め方や筋肉の使い方について実践しました。特に大きな成果は、ウォーミングアップを変えたことです。走る時間を決めたり、体の一部を意識したりすることで、動かしやすい時にしっかり体が動き、試合成績を上げることができました。選手として、これは大きかったですね。

Q 大学4年間はどのような期間でしたか？

充実した4年間でした。高校では与えられた環境で成長できますが、大学は自由が多い反面、自己管理をしっかりしないと成長できません。自分で練習して、単位も取得して、すべて自力で乗り越えなければならないから、人として成長できる場所だと思いました。様々な選択肢がある中で、大学に進学して良かったと感じています。

Q 在学中、印象に残っている出来事は？

僕は高校時代、オリンピックの強化指定選手に選ばれていましたが、「オリンピックなんて行けるわけない」と思っていました。しかし、大学2年生の時に出場した世界選手権では6位入賞。僅差で5位となったもう1人の日本代表選手はオリンピックに出場しました。その時初めて、「オリンピックが近くにあるんだ」と実感しました。それからオリンピックという目標ができたことで、競技に対する姿勢が変わり、食生活に気を付けたり、授業も真剣に受けるようになりました。



来春、いよいよJリーガー！持ち味を生かし活躍したい！

大学サッカーの実績が評価され、Jリーガーとなる東山さん。体づくりへの姿勢を聞き、プロの風格を感じました。

静岡産業大学に進学したきっかけは？

当時、高・大学の指導者であった櫻田コーチの下でサッカーを学びたことから。指導者の存在は大きくて、中・高・大の指導者なくして、今の自分はいり得ないと思っています。

【経歴】

新潟市生まれ。幼稚園の頃、兄の影響でサッカーを始める

ドリブルなどの個人技を重視する静岡学園高等学校に進学

高3の夏にインターハイに出場ポジションはDF

静岡産業大学に進学

総理大臣杯、インカレなどで攻撃が持ち味のMFとして活躍

来春、ロアッソ熊本でJリーガーの一步を踏み出す

Q 静岡産業大学に入学してよかったことは？

いくつかありますが、ひとつはサッカーをする環境が充実していること。全国的にもトップクラスの環境だと思います。ほとんどの大学は人工芝ですが、静岡産業大学は天然芝が2面！プロと同等の環境で一年中練習できるのは、プロを目標にしていた僕にとって恵まれていました。プロになるとチームにトレーナーがいるのは当然ですが、大学時代からトレーナーについてもらえることも魅力です。「こうになりたい」という希望を伝えると、その学生に合った練習メニューを作成してくれますし、ケガのケアや相談にも乗ってくれるため、サッカーに集中できました。

Q 4年前の自分と今の自分、どう成長しましたか？

1年生の時は、「4年後にこうなりたい」という具体的なビジョンは持っていなかったですね。練習や試合をしていく中で、スピード感などのレベルの違いを痛感して体づくりが足りないと考え、ウエイトトレーニングに励みました。その結果、動きにもキレが出ました。自分で考えて、トレーニングを実践し続けたことで、少しずつ成長できたのかなと思います。また、総理大臣杯とインカレに毎年出場できたことは、将来に向けて自信になりました。学習面においては、朝のトレーニング後の授業はキツかったですが、部員たちと励まし合いながら両立することができたと思います。

Q 今、意識して取り組んでいることは？

プロになると、ケガをしないことが大切になるため、練習前の準備運動に力を入れています。集合時間よりも早めに行き、ストレッチ。急に動くとケガにもつながります。僕は股関節を痛めてしまうことが多いので、筋肉を温め、ほぐすようにしています。おかげでケガの頻度も少なくなりました。もっと早くからやっておけば良かったな…。こういう丁寧なセルフケアを、コツコツやるのが大事だと思います。



経営学部 スポーツ経営学科 4年

東山 達稀さん

東京オリンピックの経験から、やるべきことが見えてきた。これからの4年が勝負。

東京オリンピック2020では、補欠選手として参加しましたが練習試合を通して、オリンピックの空気感を感じることができました。経験しようと思っても、なかなか経験できることではないので、とても貴重なことでした。これからパリオリンピックに向けての3年間、自分が何をすべきか明確に見えてきたと感じています。卒業後は、社会人としての生活が始まりますが自分らしくのびのび競技を続けながら、まずは3年後のパリオリンピックで金メダル、そして、2028年のロサンゼルスオリンピックでも金メダルを目指したいと思っています。



点を取る、アシストする。1年目からチームの勝利に貢献したい！

ロアッソ熊本のスカウトの方が、何度も大学のリーグ戦を観に来てくださり、東海選抜として出場したデンソーカップ後にオファーをいただきました。その後、ロアッソ熊本の練習に参加した際に、ボールを支配するチームのプレースタイルに共感して、自分の持ち味を生かしたいと思いました。小さい頃からプロになるのが夢だったので、本当に嬉しかったですね。僕は攻撃において特徴を発揮する選手であるため、点を取る、アシストすることを、1年目から積極的にやっていきたいです。まずは試合で、結果を残す。そのために、残りの大学サッカーで、自分の足りないところを補い成長したいと思っています。





静岡産業大学のゼミでは、どのような学びが行われているのでしょうか？

今回は、江間諒一准教授の専門ゼミ「生体ダイナミクスゼミ」に密着！学生の様子をInstagram風にご紹介します。



この日のゼミでは、腕立て伏せとベンチプレスとで、筋肉の使い方は似ているのかそれとも異なっているのかを検証。腕と肩にある筋肉の活動度合いをセンサーで測定。運動時の筋肉パフォーマンスを調べます。



科学的な視点からスポーツを分析する「スポーツ科学」。自分たちの身体で測定しながらスポーツや生活の動作を研究。



使っている筋肉のイメージと実際の筋肉の活動レベルがマッチしているかをデータから確認。なぜだろう？本当に？という考えを持ち、それらを実験によって明らかにすることを重視。



「生体ダイナミクスゼミ」を統括する江間諒一先生に聞きました！

「本学でスポーツ科学に触れた学生と一緒に研究を進め、その成果を学生が学会で堂々と発表したり、就職後の強みとして活かしたりできる日を迎えることが目標」と学生へのメッセージも込めつつ語る江間先生。明るくチームワークの良いゼミの雰囲気からは、研究すること、学ぶことの楽しさが伝わってきます。そんなメンバーは仲間と過ごす時間も大切にしています。この日は、バースデーサプライズで学生を囲みケーキで祝い。

江間 諒一 准教授/EMA Ryoichi
早稲田大学大学院スポーツ科学研究科博士後期課程修了。博士(スポーツ科学)。専門は運動生理学、バイオメカニクス、神経筋生理学、トレーニング科学。



Club and Circle

VOL.01

写真部

藤枝キャンパス

静岡産業大学には、全国大会に出場する部活から、楽しむことをモットーにのびのび活動するサークルまで、さまざまな団体があります。今回はそのなかから写真部をご紹介します！



部員の皆さんにそれぞれの作品を持ってもらいました。フォトコンテストで最優秀賞や優秀賞を獲得した実力派もいるそうで、どの写真もテーマの選び方、構図の作り方、露出などの設定が実に見事。見応えがありました。

What's club activity?

撮影だけじゃない！写真部ではこんな活動をしています

写真部の部室は藤枝キャンパスにあります。部員は現在18名。活動時間は基本的に毎週火曜15:20～17:30で、スマートフォンやデジタル一眼レフカメラなどを使って写真を撮影しています。また、次の写真展について打ち合わせをしたり、撮影した写真をプリントしたりすることもあるそう。撮影した写真は、学祭やキャンパス内の展示スペースに展示されます。



「新型コロナウイルスの感染拡大前は、遠出して撮影旅行に出かけることもありましたが、現在は少人数で近場に出かけて撮影会を行っています」と部長の金澤さん。皆さんの和気あいあいとした雰囲気印象的でした。

部員の「必需品」をチェック！



リリースとは？
カメラのシャッターの開閉を遠隔で操作する器具

こちらはふだんのバッグ。
カメラは常に携帯しています

カメラバッグの中身を見せてもらいました！

今回は部長の金澤さんに、「本格的に撮影するとき用」の機材を見せてもらいました。バッグには、各種レンズ、三脚、プロアー、リリース、予備バッテリー、懐中電灯などがぎっしり。重さは4kg以上ありました！

写真部ってどんな部活？ 魅力をPRしてください！



経営学部3年 馬場 友哉さん 経営学部3年 金澤 一葉さん

高校時代は剣道部で、大学に入ったら芸術系の部活をやりたいと思っていました。入部して初めて一眼レフを触ったときは戸惑いましたが、先輩たちが丁寧に教えてくれたこともあって、すぐに夢中になりました。写真の魅力は、撮影することで『思い出』を『作品』にできることです。入部したら、大学生活がより楽しくなるはずですよ！ 初心者の方も大歓迎です（金澤さん）



写真部には、写真が上手な部員がたくさんいます。写真が初めての人にはわかりやすく教えてくれますし、もともと写真が好きで撮影経験がある人も、教わったり刺激を受けたりすることで、もっと上達できるはず。部員同士の仲がいいのも自慢です。『友だちをつくりたい』くらいの気持ちでも全然OK。楽しいですよ！（馬場さん）

【体操部】男女そろって 全日本インカレで好成績を残す！

8月31日(火)～9月4日(土)に静岡県の草薙総合運動公園体育館(このはなアリーナ)にて、第75回全日本学生体操競技選手権大会(全日本インカレ)が開催されました。

学生日本一を決める大会が静岡県で開催されるのは39年ぶりということもあり、「静岡で2部団体優勝を果たして男女アベック1部昇格！」を目標に、コロナ禍で制限がある中でも日々努力をしてきました。その結果、男子は見事に団体優勝・1部昇格を達成しましたが、女子はミスが多く出てしまい団体2位に終わり、総合得点も及ばず1部昇格には至りませんでした。

来年に向けて課題も残りましたが、女子は今回の反省を活かし、次こそ1部昇格を成し遂げます。

このコロナ禍において、大会を開催していただいたことに感謝するとともに、今後も感染拡大の予防に力をいれながら更に精進していきます。



出場選手
男子：山口京太郎・作本淳哉・小堀立也・小畑和誠・伊藤匠海・宮崎 陸・柴田大輔・濱田夏希
女子：藤並 渚・平塚彩都音・堀間彩那・奥間千尋・原田野乃花・筒井美帆・吉田李奈・榎原結也華

第45回総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント出場！

サッカー部男子は、東海地域の第2代表として、第45回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントに出場しました。8月21日(土)に行われた初戦の日本文理大学との試合では、相手に先制点を奪われる苦しい展開となりました。後半は、攻勢に出るもののゴールを奪うまでには至らず、逆リスタートから追加点を許し、後がない状況となりました。その後、チームが目指す、ボールを動かして相手を揺さぶる攻撃を展開しましたが、追撃は1点にとどまり、残念ながら1回戦敗退となりました。しかし、気持ちが切れることなく最後まで全員でゴールを目指す姿勢は応援してくれている方々にも伝わったと思います。

新型コロナウイルス感染者が出たため、出場辞退するチームがある中、大会に参加できたことは、1年半ものあいだ忍耐強く感染症対策を講じてきた関係者と選手の努力の賜物だと思います。大会期間中の皆様方のご支援、ご声援、誠にありがとうございました。



初戦のスターティングメンバー

新型コロナワクチンの 大学拠点(職域)接種を実施しました

本学では、藤枝市及び藤枝市立総合病院の協力を得て、8月9日(月)より藤枝キャンパスにて新型コロナワクチンの大学拠点(職域)接種を実施しました。今回の大学拠点接種は地域のワクチン接種の加速化に貢献するべく、教職員のみならず藤枝市民の皆様に対象を広げて行われました。接種を終えた学生からは「ようやく学生らしい生活が戻ってくる、その第一歩だと思っている」などの声が聞かれ、後期からの授業や諸活動に向けての一助になったのではないかと考えております。ご尽力いただきました皆様には心からの感謝の意を表します。

一方、藤枝市が実施する新型コロナワクチン接種では、本学の学生(13名)が市のインターネット予約サポートセンターで予約手続き代行の支援を行いました。未だ新型コロナウイルスの終息が見通せない状況ですが、学生・教職員が一丸となり、地域社会と共にこの困難な状況乗り越えていきたいと思ひます。



卒業生を迎えて、 OB・OG社会人講話を開催しました

働くことや就職活動に向けた意識の醸成を目的に、10月4日(月)のキャリアデザイン授業の中でOB・OG社会人講話を開催しました。今回は藤枝キャンパスの経営学部3年生を対象に、自治体、メーカー、介護事業所で活躍する3名の卒業生を迎えて、約170名の学生が対面とオンラインに分かれて聴講しました。

講話の中では、社会人と学生の違い、仕事の内容や職場の様子、就職活動の体験談などを中心に、3年生が関心をもっている内容に関してお話しいただきました。

聴講した3年生からは「就職活動への向き合い方や社会人生活が具体的にイメージできた」との感想が寄せられ、早めの行動を意識すること、主体的に取り組むことの大切さを実感する機会になりました。



磐田市健幸プロジェクト 「ジュピロ飯」試食会を開催

10月28日(木)、静岡県立農林環境専門職大学にて、磐田市健幸プロジェクト「ジュピロ飯」の試食会が開かれました。

このプロジェクトは、磐田市、静岡産業大学、農林環境専門職大学、ジュピロ磐田、磐田商工会議所、市内企業の産学官連携事業で、食とスポーツによる地域の健康向上と経済活性化を図る活動です。ジュピロ飯は「ビタミンDを含む食材で、磐田市産の材料が1種類以上用いられていること」などの条件があり、適度な運動を同時に楽しむことが推奨されています。第1弾として認定されたのが鮭の磯辺揚げがメインの「磐田市健康セットメニュー」。江間諒一准教授が考案した「ガッツポーズスクワット」を体験した後、磐田市特産品の「えびいも」に加え、ビタミンDを多く含む鮭やシラスを使った料理を味わいました。試食した斉藤桃香さん(スポーツ科学部1年)は「野菜それぞれの食感が出ていておいしい」と笑顔で語りました。今後は、大学内の食堂や地域飲食店での提供など幅広い展開を予定しています。



WFWP女子留学生 日本語弁論全国大会に出場

10月2日(土)、国立オリンピック記念青少年総合センターにて、第25回WFWP女子留学生日本語弁論全国大会が開催され、本学からは7月の静岡県大会で最優秀賞を受賞した、スミルナ・パタンドゥングさんが出場しました。

スミルナさんは留学生生活で学んだ命の大切さについて発表。夢が叶わず、母国にも帰れず、生きる意味さえ見失いかけた時、彼女を救ったのはアルバイト先の店長からの「誰にでも夢が叶えられないことはある。今できることをやればいい」という言葉でした。この体験を踏まえてスミルナさんは、「命は誰かに奪われるためにあるのではない。自分の未来のための大切な宝物」と強調。入賞は逃しましたが、大会終了後には観客から「涙が止まりませんでした」など多くの声をかけていただきました。スミルナさんからは「練習してきたことは全て出し切りました」との感想があり、自信に繋がる弁論大会となりました。



スミルナ・パタンドゥング(経営学部3年)

大学祭「蒼樹祭」、「鳳翔祭」 オンラインで合同開催！

11月7日(日)にオンラインで令和3年度の大学祭を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、2年連続でオンラインでの開催となりましたが、今回はオンライン開催の利点を生かして、開学以来初めて両キャンパスが協力しての合同開催とすることができました。

当日は、人気芸人によるお笑いライブや両キャンパスの軽音楽部やアカペラ部による演奏のほか、学生企画として福田漁港に隣接されている「渚の交流館」を訪問しておすすめメニューを紹介するグルメ企画などが配信され、大いに盛り上がりを見せました。また、スポーツ活動の盛んな本学の特徴を生かし、各運動部の学生が出演した「スポーツチャレンジ」なども配信されました。今年度の開催にあたり、大学祭を実施する場合どのような形式にするか、企画は何が出来るのかなど、計画段階から学生たちは大いに苦労しましたが、キャンパス間の新たな交流も生まれ、実行委員を務めた学生たちにとっても大変良い思い出となった合同オンライン大学祭でありました。



その他のニュース、最新のニュースは
ホームページやInstagramから
チェックしてみてね！

静岡産業大学 HP
www.ssu.ac.jp



Instagram
@shizuokasangyo_university



ぜひ、フォローをお願いします！

